

(様式1)

平成27年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 063	提案機関名 農業技術センター足柄地区事務所
要望問題名 オオバギボウシ(ユリ科ギボウシ属 地方名:ウレイ)の栽培方法確立について	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模(面積、数量等) 】 最近、直売所などで需要の高い山菜について、当所への栽培方法の問い合わせが多くなってきた。中でも、オオバギボウシは山形県内で特産野菜として栽培が盛んであるが、栽培方法の問い合わせが数件寄せられた。 実際に大型農産物直売所へ出荷した生産者によると、出荷した産物はすぐに完売し、季節を感じる野菜として人気が高いということである。 また、鳥獣被害を受けない作物としても有望であることから、オオバギボウシについて、施肥及び増殖方法などの栽培管理、さらにトンネル被覆による出荷時期の前進化などの栽培技術の確立を要望します。	
解決希望年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業技術センター ②畜産技術センター ③水産技術センター ④自然環境保全センター
備考	

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業技術センター	担当部所	北相地区事務所 研究課
対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可		
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	北相地域特産品の高品質安定生産技術の開発		
対応の内容等	中山間地である当地域においても地域特産品目を増やすことは重要です。オオバギボウシについては足柄地域の直売所での販売実績があることから、今後、有望となり得る品目として期待が持てます。そこで、当所保有のオオバギボウシを材料として、露地栽培における施肥方法及びトンネル被覆等による出荷時期の早期化技術について検討します。なお、実施に当たっては可能な範囲で材料提供について御協力願います。		
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内		
備考			